



たはらのぶゆき
田原 延行

建設経済常任委員会 副委員長
枚方京田辺環境施設組合議会 副議長

- ▶健康ヶ丘区相談役
- ▶大住土地区画整理組合 顧問
- ▶松井山手交番連絡協議会 会長
- ▶大住隼人舞保存会 特別顧問



新年明けましておめでとうございます。

コロナによる行動制限が明け元の暮らしに戻りつつある中であって、物価高騰など日々の暮らしに大きなし掛っており懸念いたしておりますが、今年は皆様にとってより良い年になりますように心からお祈りいたします。

共生社会の実現 地域コミュニティ活性化により誰もが明るく・楽しく・元氣よく暮らせる共生社会となるように取り組みます。

渋滞緩和策 都市計画道路大住草内線、松井大住線の事業化及び山手幹線道路4車線化を目指し継続し取り組みます。

この街で暮らしたい 児童・生徒の通学路の安全対策、企業誘致を促進し自主財源確保や雇用の創出、農業従事者の担い手不足など諸課題に取り組みます。

新年あけましておめでとうございます。
市議会議員2期目を迎え、改めて私がなぜ市議会議員を目指すのかを皆様に表明します。

成長都市『京田辺』の発展を後押ししたい 現在、京田辺は人口が増加し税収も伸びている今のうちに、学校給食センターや広域ごみ処理施設など大型プロジェクトの整備促進に尽力したい。

次世代に誇れる『京田辺』を創りたい 『京田辺』の成長を支える基盤となる新名神高速道路や北陸新幹線といった道路や鉄道網を生かし、ますます便利な『京田辺』を創っていききたい。

市民が終の棲家と感じる『京田辺』を市民と一緒に築きたい 『高齢者に優しいまち』、『子育てNo.1のまち』を目指し、皆様と一緒に考え行動していきたい。
2024年もよろしくお祈りいたします。

はしもと よしゆき
橋本 善之

会派代表幹事
議会運営委員会 委員長
総務常任委員会 委員

- ▶NPOすきなまち京田辺塾 監事
- ▶NPO持続可能なまちと交通を目指す再生塾 ラーニング ファシリテーター
- ▶(一社)関西模型クラブ連合会 理事長
- ▶都市交通政策技術者の会 会長、区画整理士、測量士



くほのりひこ
久保 典彦

京田辺市議会 副議長
建設経済常任委員会 委員
京田辺市営住宅入居者選考委員会 委員

- ▶自民党京田辺支部 幹事長
- ▶予備自衛官
- ▶京田辺市ソフトバレーボール連盟 理事兼事務局長
- ▶一般社団法人 山城青年会議所 役員
- ▶京田辺バレーボールアカデミー 代表



新年明けましておめでとうございます。

昨年4月に皆様からご信託をいただき、2期目の当選をさせていただきました。本年は京田辺市議会副議長の職を務めさせていただきます。その重責を自覚し、議会活動・議員活動に取り組んでまいります。

社会が大きく変化する中、それに伴い我々の生活するうえでの課題も多様化しています。そんな時代だからこそ、地域の声を聞き市政へと届け、課題解決を行う自身にしかできない役割をしっかりと果たしてまいります。「社会的に弱い立場の方々が住みやすいまちづくり」に全力で取り組んでまいります。

2024年も皆様にとりまして素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げ、私からの新年のご挨拶とさせていただきます。

2024年もよろしくお祈りいたします。

「子育て京都No.1」を目指して

新年明けましておめでとうございます。

昨年4月の市議会議員選挙にて沢山の信託を頂き、2期目がスタートしました。

5月の臨時議会では監査委員に選出されまして、行財政の透明化や誠実な行財政運営を進めていくと同時に、都市経営の観点を持ち、引き続き市民の暮らしと財産を守る市政を進めてまいります。

また国では子育て政策について議論が進められておりますが、本市では昨年9月から高校生までの医療費助成の拡充や今年4月からは中学校給食が始まるなど、子育て環境の整備に着手しているところ。

シニアから子どもまで、誰もが健康でいつまでも住み続けられるまちを目指します。

えのもと こうすけ
榎本 昂輔

監査委員
総務常任委員会 委員
広報広聴特別委員会 委員

- ▶自由民主党 京都府支部連合会 青年部 副部長
- ▶デジタル庁 デジタル推進委員
- ▶Executive Workers Group CEO
- ▶一般社団法人 全日本晴れ男・晴れ女協会 理事長
- ▶予備自衛官補



くにしげ こうへい
國重 昂平

建設経済常任委員会 委員
決算特別委員会 委員
平和都市推進委員会 委員
広報広聴特別委員会 委員



新年明けましておめでとうございます。

昨年4月の統一地方選挙に当選をさせていただき、議員として一步を踏み出すことができました。

現在はロシアによるウクライナ侵攻や、イスラエルによるガザ侵攻など世界情勢の変化などによる、物価の高騰や急激な円安といった日本経済にも多大なる影響が出ております。

そのような状況下でも昨年はコロナが5類に移行され、4年ぶりに各種イベントが開催されるなどまちの活気も戻りつつあり、京田辺市でも今後大型プロジェクトが計画されております。

引き続き京田辺市の発展と私が議員を志した理由でもあります「誰もが住んでよかった、育ってよかったと思えるまちづくり」の為全力で取り組みます。

2024年も何卒よろしくお祈りいたします。